ちゃんと
■千歳・恵庭エリアの生活情報紙「Chanto」
2024.6.7
毎週金曜日発行 70,000部
第925号
無料
■発行／株式会社メディアコム
■https://chanto.biz
■広告の掲載・チラシ折込のお問い合わせ先／0123-27-0911

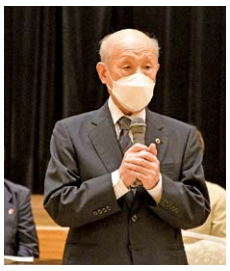
アパート・マンション お部屋さがしは
アパマンショップ
株式会社 駿河
SURUGA
土地・建物・アパート・マンション・駐車場・売買・賃貸及び管理
■千歳店 千歳市千代田町6丁目7番地 22-1555
■恵庭店 恵庭市住吉町1丁目3番3号 33-1555
苫小牧店／苫小牧中央店
https://www.suruga-f.com/

恵庭市交通安全運動推進委員会 定期総会開催

恵庭市交通安全運動推進委員会（鏡貢会長）の定期総会が5月23日、恵庭市民会館で開催され、町内会や学校関係者など65人が参加しました。同委員会は、交通道徳の高揚と交通事故のない恵庭市を目指して活動しています。

はじめに、交通安全街頭指導の奉仕活動に従事した人や、交通安全運動の推進などにおける功績が顕著な個人や団体に対し贈呈される交通安全功労者表彰が行われました。恵庭市長感謝状が4人、恵庭市交通安全運動推進委員会会長表彰が5人に贈られました。

続いて鏡会長が「昨年は683日死亡事故がない状態でしたが、残念ながら記録が途絶えてしまいました。行政や警察と連携し、事故のない安心安全な恵庭を皆さまとともに作っていきたい」とあいさつ。来賓の原田裕恵庭市長は「行政も市民の皆さまや市民活動団体・企業の皆さま方にご協力いただきながら安全運動を進め、事故のない恵庭を作っていきます」と話しました。



千歳警察署恵庭交番の山谷博志所長は「市の交通事故発生状況は、昨年発生した人身事故が77件、負傷者は91人。令和6年の人身事故発生件数は5月22日時点で48件、負傷者は58人と昨年を大きく上回るペースで事故が発生しています。最近は自転車の運転に起因する事故が全国的に増加しており、利用者への指導と取り締まりを強化していきます。命を守るため、家族にヘルメットの着用を呼び掛けていただきたい」と注意を呼び掛けました。

その後は、本年度の事業計画案や予算案について審議が行われました。9月30日の「交通事故死ゼロを目指す日」に合わせ「交通事故抑止市民大会」を4年ぶりに開催することや、自転車に乗車する際にヘルメットを着用するよう市内の中高校生に案内パンフレットを配布することなどを盛り込んだ計画案が承認されました。

（編集部　大谷）

第7師団創隊69周年・東千歳駐屯地創立70周年記念行事を盛大に挙行

陸上自衛隊第7師団（司令部・東千歳駐屯地）の創隊69周年および東千歳駐屯地創立70周年を記念した祝賀行事が5月26日、千歳市祝梅の同駐屯地第2滑走路などで盛大に挙行されました。一般開放された会場には来賓や市民ら約1万3000人が来場し、同師団が誇る戦車の体験試乗や装甲戦闘車、自走高射機関砲などの装備品展示も行われ、陸自唯一の機甲師団が誇る最強装備と高い防御能力を披露していました。

強い雨に見舞われた昨年とは打って変わり、晴天のもと行われた今年の式典では、多くの来賓や招待客が見守る中、師団長の松永浩二陸将（写真右）が「第7師団はわが国唯一の機甲師団として今日まで発展してまいりました。重戦力を主体とし、戦略的に運用される師団として、戦闘力を総合的に発揮しうる実力部隊であります。北海道において日々訓練に励み、任務に即応し、完遂できるよう進化し続けます」とあいさつ。

続けて「東千歳駐屯地も70周年を迎え、28個部隊が駐屯する名実ともに陸自最大の駐屯地として、地域の皆さまとの緊密な連携の下発展してまいりました。今後とも地域とともに歩む駐屯地として、防災や民生支援などさまざまな分野でより緊密な連携を図ります」と述べました。

その後、和田義明衆議院議員や鈴木宗男参議院議員が祝辞で全隊員を激励。観閲行進では、戦車や火砲など重戦力による機動打撃を担う全国運用部隊ならではの隊員数1260人、車両341両による車両行進は圧巻の一言。北からの脅威に最前線で対峙する精強部隊として、他を圧倒する雄姿を見せつけていました。

（編集部　伊藤）

おたからや　査定料・手数料・出張料 無料！ 完全個室で安心！
ちとせモール店